

交通事故発生状況

令和6年2月

	発生件数	死者数	負傷者数		発生件数	死者数	負傷者数
1日	13	0	14	17日	6	0	7
2日	18	0	20	18日	8	0	8
3日	10	0	13	19日	11	0	15
4日	13	0	15	20日	8	0	8
5日	17	0	18	21日	11	0	15
6日	10	0	11	22日	12	0	17
7日	12	0	15	23日	9	0	10
8日	10	0	10	24日	9	0	11
9日	11	0	13	25日	8	0	11
10日	9	0	10	26日	10	0	10
11日	4	0	4	27日	16	1	17
12日	11	0	15	28日	14	0	17
13日	11	1	10	29日	10	0	12
14日	8	0	8				
15日	10	0	10	月合計	317	2	366
16日	18	0	22	年合計	625	7	725

交通事故発生状況（令和6年2月末）

交通事故の特徴

1 発生件数、死者数及び負傷者数は減少

令和6年2月末の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数625件（前年同期比-51件、-7.5%）、死亡事故7件（前年同期比-5件、-41.7%）、死者数7人（前年同期比-6人、-46.2%）、負傷者数725人（前年同期比-53人、-6.8%）です。

2 全交通死亡事故のうち高齢者が死亡する交通事故が半数以上を占める

死者7人のうち5人が高齢者で、半数以上を占めており、そのうち、歩行中等が3人、自転車乗用中が2人となっています。

京都府内の発生状況

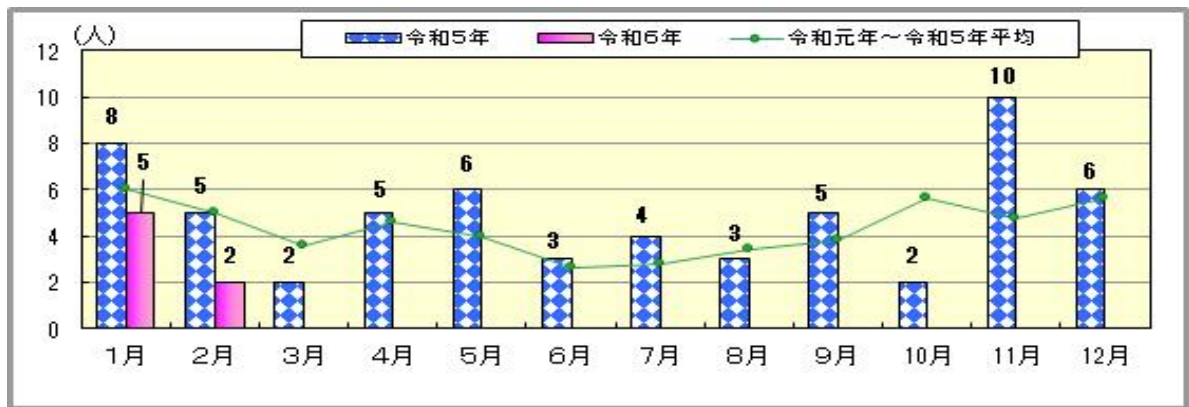
各年2月中

区分／年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年比	
発生件数	308	350	317	-33	-9.4%
死者数	4	5	2	-3	-60.0%
負傷者数	347	402	366	-36	-9.0%

各年2月末

区分／年別	令和4年	令和5年	令和6年	前年同期比	
発生件数	623	676	625	-51	-7.5%
死者数	9	13	7	-6	-46.2%
負傷者数	720	778	725	-53	-6.8%

月別死者数



全国・近畿管内の状況

全国の状況

令和6年2月末の全国の交通事故死者数は405人（前年同期比+18人、+4.7%）です。千葉県が25人で最も多く、次いで愛知県、兵庫県の22人、東京都の21人、大阪府の20人の順となっており、京都府の7人は多い方から23番目です。

区分/年別	令和5年	令和6年	前年同期比
死者数	387	405	18 (4.7 %)

順位	都道府県別	死者数	前年同期比
第1位	千葉	25	1 (4.2 %)
第2位	愛知	22	6 (37.5 %)
第2位	兵庫	22	7 (46.7 %)
第4位	東京	21	5 (31.3 %)
第5位	大阪	20	-6 (-23.1 %)
第23位	京都	7	-6 (-46.2 %)

近畿管区内の状況

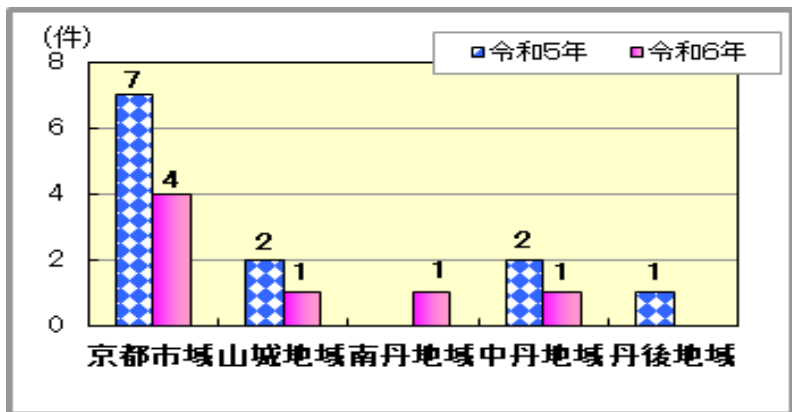
令和6年2月末の近畿管区内の交通事故死者数は、前年より-6人の60人です。

都道府県	死者数	前年同期比	
近畿管区	60	-6 (-9.1 %)	
府 別	滋賀	3	-4 (-57.1 %)
	京都	7	-6 (-46.2 %)
	大阪	20	-6 (-23.1 %)
	兵庫	22	7 (46.7 %)
	奈良	3	0 (0.0 %)
	和歌山	5	3 (150.0 %)

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和6年2月末、京都市域が4件、山城地域が1件、南丹地域が1件、中丹地域が1件となっています。



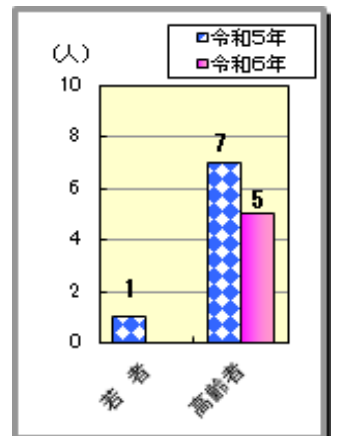
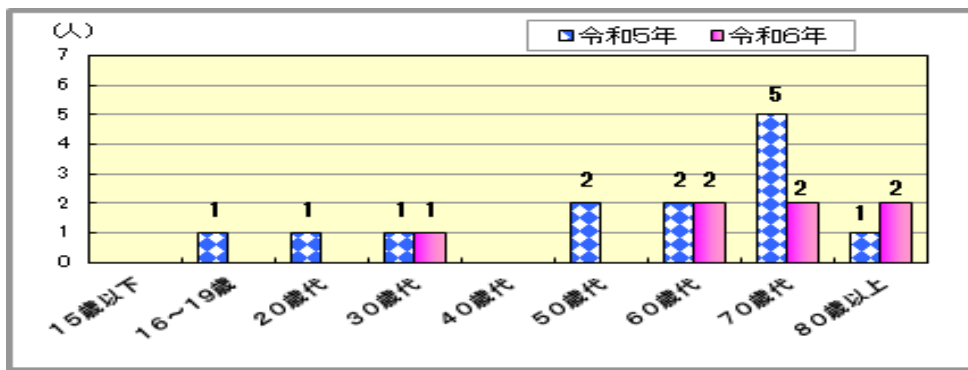
発生地域の内訳 (令和6年2月末)

区分	市区町村
京都市域	南区(2)、左京区(1)、北区(1)
山城地域	八幡市(1)
南丹地域	亀岡市(1)
中丹地域	綾部市(1)
丹後地域	

年齢層別死者数

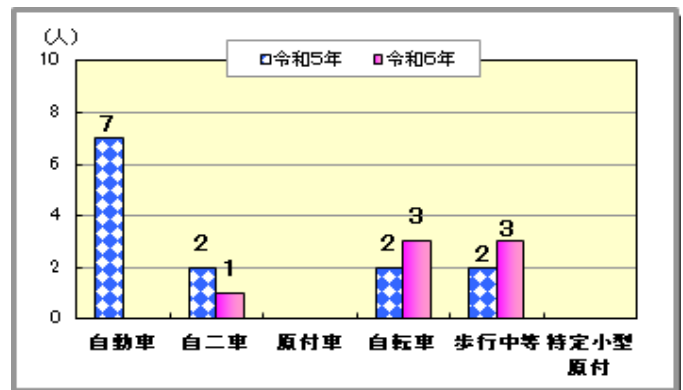
高齢者の死者数5人（前年同期比－2人）で、全死者数（7人）の71.4%を占めています。また、若者の死者は0人（前年同期比－1人）です。

（注）「若者」とは16～24歳、「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



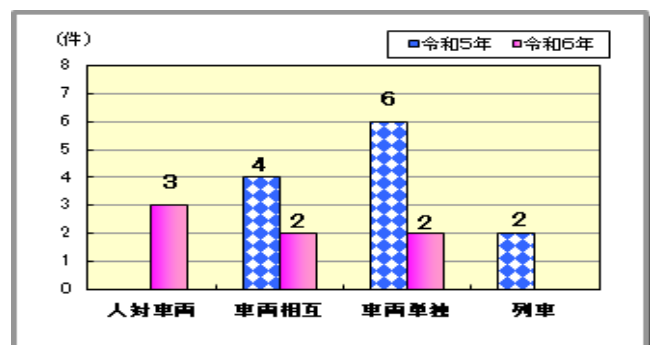
状態別死者数

自転車乗車中が3人、歩行中等が3人、自動二輪車乗車中が1人となっています。

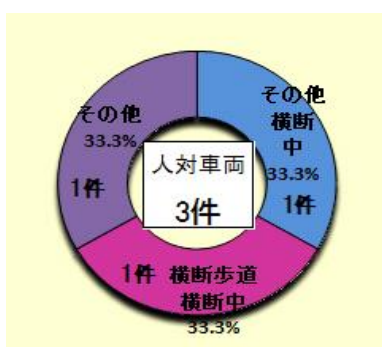


事故類型別死亡事故発生件数

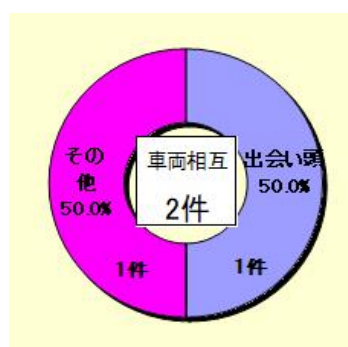
人対車両が3件、車両相互が2件、車両単独が2件となっています。



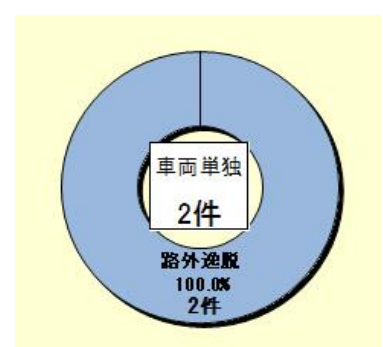
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

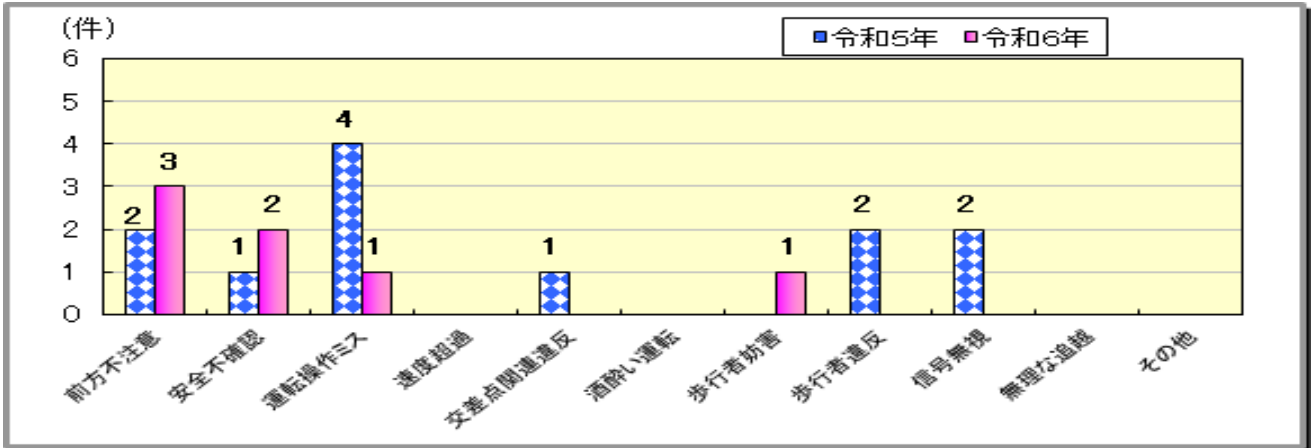


【車両単独事故の内訳】



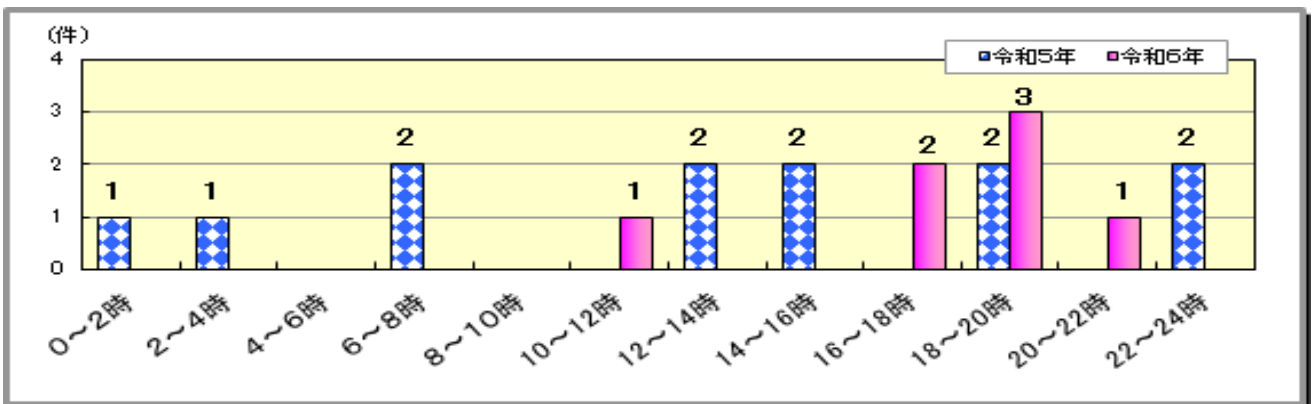
主な事故原因別（第1当事者）死亡事故発生件数

前方不注意が3件、安全不確認が2件、運転操作ミス、歩行者妨害が各1件となっています。



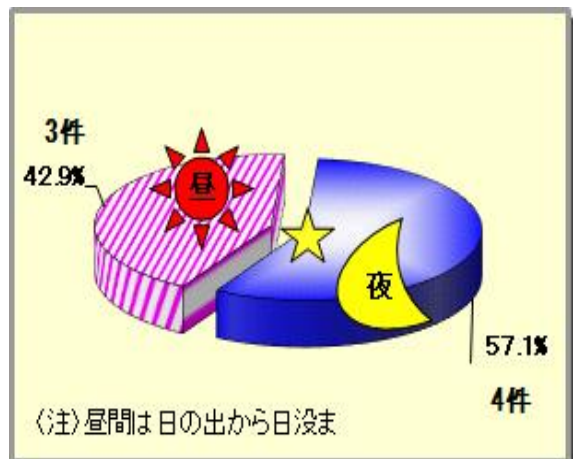
発生時間帯別死亡事故発生件数

18～20時が3件、16～18時が2件、10～12時、20～22時が各1件となっています。



昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間3件（前年同期比－1件）、夜間4件（前年同期比－4件）です。



シートベルト着用状況

自動車乗車中の死亡事故の発生はありません。

自動車乗車中
発生なし

飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故の発生はありません。

